

もういちど、

ひのの平和宣言を

きいてみよう。

日野市核兵器廃絶・  
平和都市宣言

40周年

みんなで話そう！  
「平和都市宣言」

って、遠いもの？

わたしたちとのつながり

講師 明星大学教授 竹峰 誠一郎 氏

日時： 8/20(土) 14:00~16:00

無料・事前予約制

場所： 日野市防災情報センター 1階

災害対策室

(日野市神明 1-11-16 防災情報センター)

定員： 30名程度

あらゆる年代の方を募集しています。  
中・高・大学生歓迎！

申込： 右QRコード又はお電話・FAXにて、



① お名前②ご住所③お電話番号をお知らせください。

\*1歳~未就学児の保育(先着4名)、手話通訳あり。ご希望の方は8/10迄にお申込み下さい。

期限： 8/16迄

申込・問合せ： 日野市企画部平和と人権課

☎042-584-2733 ☎042-584-2748

日野市核兵器廃絶・平和都市宣言を、もう一度考える。  
世界では今、核の脅威がこれまでにないほど高まっています。  
平和の願いの継承のため、昭和 57 年に作成された日野市核兵器廃絶・平和  
都市宣言のなりたちや、宣言をした当時の日野のひとびとの想い、自治体が  
宣言した意味について、一緒に考えてみませんか？

## 会場

日野市防災情報センター1F  
災害対策室  
(日野市神明 1-11-16  
防災情報センター)



## ◆講師紹介◆

竹峰誠一郎(たけみね・せいいちろう)

明星大学人文学部人間社会学科教授。

「フィールドで学ぶ グローバル化時代の平和と人権」と題したゼミを開講したり、「現代社会と平和」の授業に関わったりしている。日本平和学会理事、第五福竜丸展示館専門委員なども務める。

広島、長崎の原爆被害、さらに世界の核被害者に目を向けた調査研究を行い、近年は、世界の核被害者の補償制度を掘り起こして比較する研究にも取り組む。核兵器禁止条約第 1 回締約国会議に向けては、NGO や専門家らと協働して、「核被害者に対する援助と環境修復」をどう進めるのかの提言をまとめ同会議に提出するなど、実践的な取り組みも行っている。

